

第37号

占 春 会 報

<編集・発行> 大阪府八尾市千塚2丁目96番地 大阪府立清友高等学校占春会事務局
 TEL (072) 941-3456 FAX (072) 941-8739 (〒581-0862)
 <印刷・製本> 大阪市東成区神路1-7-4-601 (有) ライク (〒537-0003)

ごあいさつ

占春会会長 河合 隼子



占春会員の皆様お元気ですか。

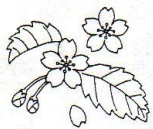
平成18年から19年にかけて地球温暖化が叫ばれ、氷河の崩れ、又或る国では考えられないような極暑が続き、無気味なニュースが報道されています。わが国日本でも70年来の暑さだとか。熱中症にかかる人も多数でした。

さて平成18年から、母校清友高校は統合が決まり「校名を消すな」の署名運動に多くの占春会員の皆様のご協力を賜りました。平成18年12月末に締切り、平成19年2月に大阪府教育委員会へ提出致しました。平成19年4月に新校長をお迎えして、7月〜8月と校名プロジェクトを組み、その都度「清友」の名を入れるように叫んで参りましたが聞き入れられず「友」の字が「朋」と変わり「清朋」に、池島高校は「みどり」に「みどり清朋高等学校

校」と大阪府教育委員会の審議会で決定されてしまったのです。世の流れとは違うものの、釈然としないものが残ります。1万7千人に及ぶ占春会員の皆様残念でなりません。

怒濤渦巻く海原を泳いで参りましたような空虚さのみが、私の心を占めております。

それにつけても役員諸氏はよく頑張ってくれました。紙面を借りて「ありがとう」と申し上げます。私には未だ残されている事があります。移転の際には皆様から贈られた、①創立50周年記念の時計塔②創立50周年記念の時計塔③卒業記念植樹の梅林、これらはどうするか?という大きな問題です。皆様への「ごあいさつ」がこのような状態であった事の報告でお許し下さい。発送が遅くなったのも、中途半端な時期にだせなかつたからです。年の瀬を迎え忙しい折、暮々もお身体を大切にして下さい。以上をもつて「ごあいさつ」と致します。



署名運動へのご協力有難うございました

占春会副会長 佐古 良樹

2006年9月5日に、私達の母校「清友高校」と「池島高校」の統廃合及び新校への移管が大阪府教育委員会から発表されました。そこで占春会は60年余りの歴史を誇る伝統校「清友高校」の廃校見直しと校名の存続を切に願ひ、会員の皆様に署名運動へのご協力を呼び掛けるところ1万2千人分を超える署名が集まりました。これは一重に母校「清友高校」を愛する方々の有り難いお気持ちの結晶である、ご協力頂いた皆様に心から感謝致します。しかし、大阪府の決定事案を覆す事は難しく、集まった署名を携え大阪府教育委員会に再三陳情に訪れましたが、統廃合が見直される事はありませんでした。

残る願ひは「清友高校」の名を残す事でしたので、校名検討委員会での最終検討案を「占春高校」「清友池島高校」「清朋緑丘高校」「青葉清朋高校」「みどり清朋高校」とする所までは至りました。しかしこちらでも決定機関である大阪府教育委員会が選んだ校名は「みどり清朋高校」である事が2007年8月29日に発表され、同12月の府議会でも正式決定される事になりました。結局「清友

高校」は校地や校舎そして校名を失い「清」の一字のみを新校に残すだけとなりましたが、大切なのは行政が用意した建物や土地に拘る事ではなく、自分自身が「清友高校」と言う学校でどのように学び、遊び、励み、笑い、泣き、青春のエネルギーを燃焼させ、そしていつまでも友と呼べる大切な仲間と出会えたかと言う事だと思ひます。「清友高校」はそれぞれの胸の中で大切な思い出として生かし続け、会員の皆様には有形としての「清友高校」の終幕を静かにそして誇りと感謝の気持ちを持って見守って欲しいと思ひます。

「みどり清朋高校」名前の由来

『みどり』は両校の豊かな自然の「緑(みどり)」、近辺に生息するカワセミ(翡翠)の「翠(みどり)」、池島校歌の中の「あの空 碧(あお)く」の「碧(みどり)」などの意味を含み、優しく柔らかなイメージを持たせる為にひらがな表記としたそうです。そして、『清』は清友校歌の「清(きよ)さたまちて いざ起たむかな」、また池島校歌の「清(さや)かに 月の影(かげ)を」と、一点の曇りもないことを意味し、『朋』は対等の姿で肩を並べた友達、志を同じくする人の意味があり、清友高校と池島高校が一つの学校となり、次代を担う若者がみどり清朋高校で出会い、良き友となり共に夢の実現を目指して欲しいという願いが込められているそうです。

はばたく清友

66年の伝統を受け継いで

学校長 里 恵美

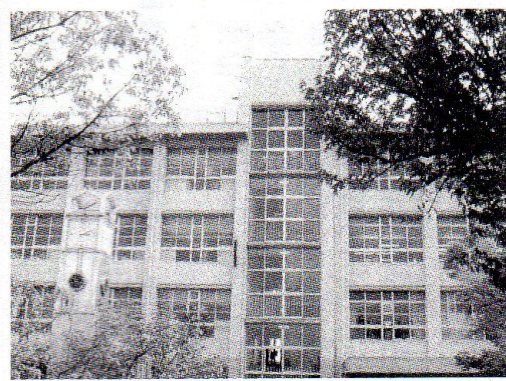


の新校舎に移り、所在地は変わりましたが、清友で学んだ卒業生はしっかりと地域に根を張っています。校長として地域の会合に出かけることも多いのですが、ご本人ばかりか子どももや親類縁者が清友出身だということを感じ頼もしい限りです。

占春会の皆様にご挨拶を申し上げます。早苗前校長の後任としてこの4月1日付で赴任いたしました。いずれも表紙に「はばたく清友」と書かれた創立50周年及び創立60周年記念誌を拝読し、清友高校の歴史と伝統の重みをずっしりと感じています。第二次世界大戦の最中、時あたかも真珠湾攻撃の年の昭和16年に清友学園高等女学校として創立され、昭和31年に八尾市立の女子校となり、昭和54年に大阪府立の共学校となり現在に至っているわけですが、設置者が変わっても清友の名前は変わらず受け継がれ、清友の名前が結ぶ同窓生は1万7千人を越え、同窓会の占春会がその絆をしっかりと束ねておられます。三世代にわたっての清友家族も生まれているとか。府立になると千塚

定員2000名に268名の志願者があり、高倍率となりました。5つのコース(文型特進・幼児教育・ベーシック/理型特進・医療看護)の新しいカリキュラムで学ぶ31期生には、残念ながら入学の希望を叶えられなかった人たちの分も頑張っていたいただきたく、私ども教職員もしっかりと生徒達を支えていく決意です。「地域に信頼される学校作り、進路を切り開く学力の養成、人生を見据え職業観を育成するキャリア教育」という学校改革の3本の柱は最後まで継続・充実・発展させてまいります。少人数授業や補習などきめ細かい学習指導を充実し、意欲を引き出す授業構築に努めます。体験からの学びを重視し、多方面での社会体験を行う「キャリアデザイン夏期特別講座」等、様々な体験学習を企画・推進します。授業

さて現在の清友ですが、着任してまず感じたのは校舎がきれいに整備されていることです。「快適空間作り」や「校内緑化計画」に努力された成果だと感じました。清掃が行き届いており、壁面には清友ギャラリーと称して生徒の美術作品が展示され、窓の外には生い茂った緑の樹木が風にそよんでいます。校内LANも整備され、下足室には「お知らせビジョン」という大型画面の掲示板が生徒達に校内情報を流しています。文化の香りと自然、そして最新の技術に包まれた、若人の集う学園に相應しい空間です。せつかくのこの空間がなくなってしまうのは本当に「もったいない」ことです。



規程等規範意識の涵養に努めます。国際交流では、9月の50名の韓国高校生との交流を成功させ、3月には生徒3名が韓国スタディーツアーに行つて参りました。占春会からも多大のご援助を賜り本当に有難うございました。これから有形無形に後輩たちの学びにご支援くださいますようお願い申し上げます。

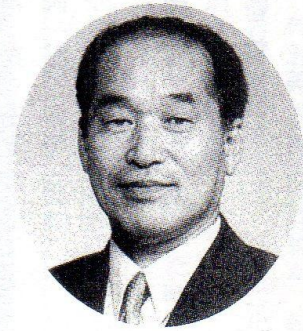
入った入りました。卒業生の方も見に来てくださいました。皆今後のことを気にかけています。今年の夏の高校野球大阪大会も一回戦で残念ながら近大附属高校に敗れましたが、各クラブのことも気になります。「八尾吹奏楽フェスティバル」の常連の吹奏楽部も、OB・OGの協力を得て、来年5月4日に八尾のプリズムホールで盛大な「さよならコンサート」を企画しています。気が早いようですが、余力のあるうちに考えたようです。けなげに頑張る後輩たちをどうか励まし、力を添えていただきますようお願い致します。

土曜日や日曜日になつかしい校舎を見に来られる卒業生の方もちらほら見かけます。皆さん高校時代を懐かしみ、その母校愛に心を打たれます。その思いを鎖のようにつなぎ、何か心温まるイベントを作り上げることができたらと思います。今後、占春会の皆様と連携しながら進んで参りたいと考えていますのでどうぞよろしくお願いいたします。



占春会の皆様へ

教頭 竹田 守



清友高校同窓会会員の皆様におかれましては、ご健勝で、社会の様々な分野で活躍のこととお慶び申し上げます。さて昨年9月5日、平成20年度より「池島高校と統合し、新しく普通科総合選択制の高等学校を創る」との発表があり、関係者を驚かせました。その後、新校のプロジェクトチームが立ち上がり、教育内容・校名・制服等に議論を重ね今に至っています。我々教職員一同は、再編統合による諸課題に真摯に取り組むとともに、清友としてのあと2年余り、在校生の教育内容・教育環境が低下しないよう力を注ぎ続けたいと思っています。

お知らせ
■ 創立60周年記念誌 (1冊1,800円)
■ 占春会新会員名簿 (1冊3,800円)
残部僅少あります。お申し込み下さい。
昨年同様に、会報と同封のハガキの申込欄にご希望を○で囲み、ハガキをご返信下さい。追って手続きを送付いたします。

に耐えつつ凛々とした強さを秘めた梅を胸に刻み、この66年間に清友高校は17618名の卒業生を世に送り出しました。占春会会員の皆様には、青春期をともにした仲間の顔と清友の思い出が頭をよぎり、様々な想いがあることと拝察いたします。口惜しく思われる方々ばかりではない。時代の流れの中で、母校が消えていきますが、皆様方が築かれた「清友スピリット」は必ずや新校に引き継がれていきます。また積極的に引き継がなければなりません。伝統を引き継ぐとは先輩がやったことをそのまま受け継ぐのではなく、先輩が何を求め、何を生み出そうとしたか、その精神を受け継ぐこと。子ども達ともども肝に銘じて頑張りたいと思います。

平成18年度 会計報告書 占春会
(平成18年4月1日～平成19年3月31日迄分) 単位=円

Table with 4 columns: 収入 (Income), 支出 (Expenses), 合計 (Total). Rows include items like '前年度繰越金', '会報36号制作費', 'カード受取料', etc.

<翌年への繰越金の内訳>

Table with 2 columns: 項目 (Item), 金額 (Amount). Rows include '三菱東京UFJ銀行上六支店定期預金', '三菱東京UFJ銀行八尾駅前支店普通預金', etc.

上記のとおり報告致します。
平成19年3月31日 会計 柳生 和子 / 川村 常子

☆厳正に監査の結果、上記の通り相違ない事を報告致します。
会計監査 中野 郁子 / 浦川 智恵

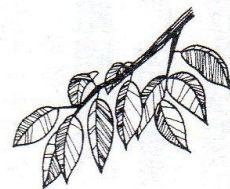
※これまで年会費として、皆様にご協力頂いておりましたが、清友高校の統廃合により占春会としての行く末も模索中ですので、今回は年会費のご協力をお願いしない事となりました。(占春会)

府高28回生 回期代表

下記の方々は、今年卒業された府高28回生の回期代表の方々は、府高28回卒業生(平成19年3月卒業)のみなさまは、どうかよろしくご協力下さいませ。お願いいたします。また回期代表のみなさまは、府高28回(各ク

〔敬称略〕

ラス、代表として、ご担当の会員の状況や異動を具さに把握され、占春会中枢との連絡を密にして、代表として、パイプ役としてご連絡をよろしくお願いいたします。(占春会役員会)



府高28回生 クラス幹事

◎は回期代表

Table with 3 columns: 組 (Group), 氏名 (Name), 氏名 (Name). Rows list class representatives for groups 1 through 6.

母校だより

平成19年度

教職員の異動

(敬称略)

□退 職

早苗 良雄先生(校長)
片山由美子先生(教諭)

□転 出

高坂 誠先生(首席)
藤井寺養護教頭へ
大森 茂先生(教諭)
東住吉高校へ

柴田 浩之先生(教諭)
夕陽丘高校へ

川原 秀樹先生(教諭)
住吉高校へ

米元 稔先生(教諭)
花園高校へ

Harris Aecc先生(T・NET)

藤谷 真美先生(講師)

辻岡 鮎美先生(講師)

森 正男先生(主査)
清水谷高校へ

熊田 博子先生(主事)
花園高校へ

□新着 任

里 恵美先生(校長)
藤井寺高校教頭より
越島 淳子先生(国語)
八尾翠翔高校より
衣川 和男先生(体育)

久保 恵子先生(英語)
高津高校より
松尾 良子先生(理科)
新任

川端 清先生(主事)
東大阪養護より

□期限付講師

大西佐世子先生(国語)
与志平 敦先生(数学)
三代 崇先生(数学)
上田 雅子先生(家庭)

□非常勤特別(若年)嘱託員

渡瀬 宏先生(理科)
吉田五十鈴先生(体育)
非常勤講師



「高女4回同窓会」

高女4回 山崎八重子

5月13日は久しぶりの同窓会でした。

お声掛けの段階で、数年来から60年振りの方も有り、初めは旧姓を名乗ってのお電話かけでした。それが、なんとなんと30分から1時間と、お互いが懐かしくお話が弾むこと。そのお話し振りは何十年の時を経たとは思えない、懐かしいお話し振り

内田 紀子先生(国語)
木村 優子先生(社会)
小林 あい先生(数学)
藤原 直尚先生(理科)
大黒 和雄先生(理科)
西尾亜希子先生(英語)
門田 江里先生(英語)
松村 有理先生(音楽)
西野 美幸先生(音楽)
内貴 明子先生(家庭)
新田 淳子先生(家庭)
姫路 裕敏先生(情報)
非常勤補助員
佐々木栄美子
松井 順子
浦瀬亜紀子

にあの頃に逆戻り！若返った思いでした。

当日は出会ってすぐに分かった人、誰だったかしら？と思え



植 樹

卒業記念

平成19年卒業

(府高28回)生へ贈る

「紅梅」を母校清友へ卒業記念として植樹 占春会より

今年、毎年恒例の占春会から府高28回生へ贈る植樹は、「紅梅」を選びました。

正門を下った毎年植樹の梅林に濃い桃色の花をつけた木は、陽気で楽しい生徒の皆さんと共に、パッとあたりを明るくし、



賑々しくしてくれました。「時計塔仰ぐ学舎に梅薫る」

衣女

「59年卒

3年4組同窓会」

府高5回 太田 勝実

平成18年11月12日に22年ぶりの同窓会がございました。男性3名と女性9名、計12名の出席でございましたが、変わらず面影のある人、変わった人ときまぎまぎでした。卒業して初めて同窓会で最初はどのようなのか？と心算してましたが、あつという間



に時間が過ぎて楽しい同窓会でした。卒業してから22年間の出来事では、やはり担任であった畑中

先生の早すぎる死でございました。タバコとコーヒーが大好物な先生でしたが、同窓会の日は先生も喜んでおられたと思います。代わりに先生の奥様が、幹事の谷村君の考えで、当日ご出席頂きました。

最後にみんなと別れた時は「又、明日学校で…」という感じでしたが、清友高校は統合す

訃報

【高女1回 辻谷(豊永)妙子様 会員の方よりご連絡頂きました。】

【高女2回 家田(岡田)昭子 (柏川 昭子)様 平成17年12月25日に死亡致しました。】

【学高3回 岡田(村岡)佳代子様 占春会報ありがとうございました。母は、5年7ヶ月間植物状態で頑張りましたが、平成18年7月12日早朝に、息をひきとりました。生前は、病氣ばかりしていたのに、いつも明るくみんなに好かれる素晴らしい母でした。(長女 牛谷美智子様より)】

【学高3回 巽(山敷)政子様 平成18年7月23日に他界致しましたので、お知らせします。】

【市高4回 藤平(戸井)寿美子様 平成16年11月13日に逝去致しました。】

【市高5回 喜多 操様 平成17年3月8日に死去致しましたので、お知らせします。長い間ありがとうございました。(実妹 狩屋千恵子様より)】

【市高6回 千種 和子様 会員の方よりご連絡頂きました。】

【市高9回 杉本(戸田)スミ子様 平成16年1月29日逝去。(夫 杉本 卓司様より)】

【市高14回 片山(峰村)節子様 平成19年9月9日逝去。長い間大変お世話になりました。平成18年7月22日に永眠致しました。占春会の益々のご発展をお祈り致します。(父 安達 輝明様より)】

【府高5回 渡邊 文博様 平成19年5月26日逝去。】

ることになり大(念です。只、清友高校の卒業生であったことは永遠に残ります。第2回・第3回と3年4組同窓会も何年かおきに開催したいです。次回は、今回出席出来なかった方との再会を楽しみにしております。11月12日に、ご出席していただいた同窓生の皆さん有難うございました。

統合に関する「ご意見・ご要望」

今回、署名運動をする中で多数のご意見・ご要望を寄せて頂きました。その一部を掲載致しました。尚、お名前は割愛させて頂きましたので、ご了承下さい。

又、統廃合問題で掲載内容も多くなりましたので、37号占春会報には「異動通知に添えて」のコメントは掲載出来ませんでした。重ねてご了承頂きますようお願い申し上げます。

史があり、唯一地名のつかない校名がある学校であるので、なおさら清友の校名はなくなってしまうと思いません。

【高女1回】卒業生にとって、母校が無くなるなんてとても淋しいです。少子化は私達個人の責任ではないと思います。国・自治体の施策がもっと住民にとって暮らし易く、現憲法を守っていけばもっと暮らし易くなるのでは？と私は考えます。高齢者にとつてとても冷たい状況の上、将来ある子供達にまで悲しい思いをさせることは、私達大人にとつても許せません。

【市高9回 杉本(戸田)スミ子様 平成16年1月29日逝去。(夫 杉本 卓司様より)】

【市高14回 片山(峰村)節子様 平成19年9月9日逝去。長い間大変お世話になりました。平成18年7月22日に永眠致しました。占春会の益々のご発展をお祈り致します。(父 安達 輝明様より)】

【旧職員】未来をになう子供達の教育を、府の財政の赤字埋め材料にする太田府政を絶対に許せない！歴史ある清友高校を潰すことは、多くの卒業生の心を痛めることになるばかりか、在校生の思いを考えるといたたまれない気がします。大いに頑張りましょう！占春会の皆様の奮起に敬意を表します。

【旧職員】今夏、新聞紙上で清友高校と池島高校統合の記事が出た時から心配しておりましたが、事実としてお知らせ頂き来るべきものが来たこと胸の痛くなる思いでおります。学校当局や占春会の皆様のさぞかし、あちらこちらへと御交渉に、お忙しいと推察しております。私の在職中に、清友学園から八尾市立になりいろいろ運動して清友の校名が残りました。府立になった時も、大阪府立の高校は全部地名がつけられている中特例中の特例として、清友の名が残りました。

【高女1回】万が一最悪の結果となった時には、是非今の校庭のどこかに占春会寄贈の時計塔、私ども1期生の建立した創立50周年の記念碑、卒業生の植樹した梅林、この3つを残して頂き

【市高9回 杉本(戸田)スミ子様 平成16年1月29日逝去。(夫 杉本 卓司様より)】

【市高14回 片山(峰村)節子様 平成19年9月9日逝去。長い間大変お世話になりました。平成18年7月22日に永眠致しました。占春会の益々のご発展をお祈り致します。(父 安達 輝明様より)】

した。しかし、今回は少子化や大阪府の経済上理由が大きいので、現在地に残れることが可能か、もし統合になるならどちらの顔もたつように新しい校名にするのではないかと思いをめぐらします。少し前に大阪女子大学でさえ大阪府立大学と統合され校名・校舎・同窓会館も全部なくなりました。同じような道をたどることになるのかと心が痛みます。折角、今までに寄贈した時計塔や育てられてきた卒業生植樹の梅林などはどうなるのでしょうか？校舎を取り壊すとなればそれらがどうなるのか、最悪の場合干塚の地に清友高校のあった所という記念碑を残してもらう事を実現されるような交渉をされるよう願っています。

【旧職員】清友高校は私が教員として初めて着任した学校です。統合されるとすれば、とても残念なことです。それと、私立・八尾市立・大阪府立と多彩な歴

史があり、唯一地名のつかない校名がある学校であるので、なおさら清友の校名はなくなってしまうと思いません。

【高女1回】卒業生にとって、母校が無くなるなんてとても淋しいです。少子化は私達個人の責任ではないと思います。国・自治体の施策がもっと住民にとって暮らし易く、現憲法を守っていけばもっと暮らし易くなるのでは？と私は考えます。高齢者にとつてとても冷たい状況の上、将来ある子供達にまで悲しい思いをさせることは、私達大人にとつても許せません。

【市高9回 杉本(戸田)スミ子様 平成16年1月29日逝去。(夫 杉本 卓司様より)】

【市高14回 片山(峰村)節子様 平成19年9月9日逝去。長い間大変お世話になりました。平成18年7月22日に永眠致しました。占春会の益々のご発展をお祈り致します。(父 安達 輝明様より)】

した。しかし、今回は少子化や大阪府の経済上理由が大きいので、現在地に残れることが可能か、もし統合になるならどちらの顔もたつように新しい校名にするのではないかと思いをめぐらします。少し前に大阪女子大学でさえ大阪府立大学と統合され校名・校舎・同窓会館も全部なくなりました。同じような道をたどることになるのかと心が痛みます。折角、今までに寄贈した時計塔や育てられてきた卒業生植樹の梅林などはどうなるのでしょうか？校舎を取り壊すとなればそれらがどうなるのか、最悪の場合干塚の地に清友高校のあった所という記念碑を残してもらう事を実現されるような交渉をされるよう願っています。

【旧職員】清友高校は私が教員として初めて着任した学校です。統合されるとすれば、とても残念なことです。それと、私立・八尾市立・大阪府立と多彩な歴

史があり、唯一地名のつかない校名がある学校であるので、なおさら清友の校名はなくなってしまうと思いません。

【高女1回】卒業生にとって、母校が無くなるなんてとても淋しいです。少子化は私達個人の責任ではないと思います。国・自治体の施策がもっと住民にとって暮らし易く、現憲法を守っていけばもっと暮らし易くなるのでは？と私は考えます。高齢者にとつてとても冷たい状況の上、将来ある子供達にまで悲しい思いをさせることは、私達大人にとつても許せません。

たい。そして、そこに清友高校があつたという木札でも建てて頂きたいと思ひます。

【学高6回】高安の名高い校舎から千塚に変わり、本当に清友高校にはもう少し力を振り絞って頑張つてほしい。私達はまたかと思う気持ちです。清友高校は美しい風景に育てられながら続いてきたのでしょうか？ 反対です。いつまでも母校として残してほしい。我らの母校、高安の川面に桜が：今も忘れることなく、卒業の日は羽織・袴姿の先生との生活を消される事反対です。

【学高7回】昭和30年に高校を卒業致しました。思い出一杯の青春の学舎。何とか清友の名を残してほしい。出世校と私達は母校を誇りに思っています。

【市高1回】私も八尾市立になる時に「清友」の名が残ります様、八尾市長様にクラスの人達と陳情にまいりました。あの寂しさがよみがえって来ます。母校、清友高校を無くさないで下さい。お願いします。

【市高4回】昭和35年、私が2年生の頃「高松宮妃殿下」が来られ「気品のある美しい学園です。このような学校で学ばれる皆様は本当にお幸せです。」と、ご挨拶されたのを今でも覚えております。校名存続を願っております。【市高5回】自分が卒業した学校が消えるというだけで、淋しい

思いがします。諸先輩方のご努力ご協力、本当に有難うございます。どうかいい結果になります様祈っております。

【市高10回】占春会役員の皆様、本当に御苦労様です。遠くはなれた四国の地で統合の報を聞き胸が痛みます。全国の荒れた学校の報をテレビで聞くと、市高時代の何の問題もなく楽しく過ごした清友は私達の青春そのものです。清友の名が無くなるなんて受け入れがたい事です。署名するという事しか応援出来ませんが、役員の皆様の努力に感謝します。

【市高11回】八尾高安の校舎がなくなつて、府立になり共学になり、今の地に移つたことでも母校が無くなったような気がしているのに、その清友が統合されるなんて本当に耐え難いことです。何もお手伝いできませんが、かげながら一緒に頑張っているつもりです。

【市高13回】清友高等学校の卒業生として、校名存続を切に願います。「統合」の件は絶対・断固反対致します！清友高校の高風と校風の誇りが基礎となつて社会に出て役立つております。ありがとうございます。いつも感謝しています。清友の名は永久に不滅です。どうぞよろしくお願い致します。

【市高14回】愛。我が母校、清

友高校が無くなつてしまふのは、さみしいなどの一言で片付けられるものではありません。高校3年の時に我演劇部は高校演劇研究会コンクールでブロック優勝し、近畿大会に出場しました。この悲しき事実を同期のクラブ仲間と連絡致しました。遠くは東京にいる仲間もびつくりして「署名させてもらふよ」と、又職場の友人も私の訴えに共感してくれました。子供の数が減つたからといって、高校を潰してしまふなんて、日本という国・大阪という自治体はなんと非文化的なんだろうとなさげなくなつてしまひます。結果はどうであれ、私は斗いたいと思ひます。

【市高14回】高安の学舎が移転した時も少しショックでしたが、それはしかたがないと思つておりました。しかし、学校名が無くなつてしまふと言うのは、自分の人生の過程を消されてしまふ様でとても残念です。もし可能なのであれば「清友」という名称を残して頂きたいと思ひます。【市高18回】歴史ある我母校をなくす気持ちをご配慮願ひます。私の叔母が卒業した、美しい女学校時代。退学・停学を一切禁じた私の時代には、素晴らしい校長先生・副校長先生のもと、何でも話せる先生方がいらしたからこそ今の自分があるようにも思ひます。担任でなくても、

他の学科の先生とも親しかった。決める人は本物の心を持つてほしい！

【市高19回】私が在学中、府立移管の運動がおこり母がよく市の教育委員会へ出向いた様なことを言つておりました(多分PTAの役員をやつていたのでしょ)。その母も4年前に亡くなり、今となつては娘を思えばこそ一生懸命運動してくれていたのだとありがたくまた懐かしく思ひます。私が卒業してやつとして府立になり、それは喜ばしいことではあつたのですが：：：学校が移転したことには、何ともいえぬ淋しさがあつました。そして今回統廃合と、2度も淋しい思いをしています。時代の流れとはいへ、仕方ないのでしょうか？歴史を閉じてしまふには残念です。

【市高19回】市高を卒業して、5年後に府立に移管され、校舎も同時に移転。私達、市高卒業生にとつて母校である学舎はすでにありません。記憶というアルバムの中にしかないのです。そして今度は、「清友」という名称をも失う危機に会ふとは思つてもいませんでした。せめて名称を残してほしいと切望します。可能性がある限り、私達にも出来ることは協力を借しみます。校名・校章・校歌を残してほしいです。私の息子もう

まくいけば19年度に入学できるかもしれません。今、親子2代で清友の卒業生になればと願うばかりです。

【市高20回】大阪でこの問題がでた時に、長男が枚方で先頭にたち反対運動をしましたが、高槻でも守口・枚方でも阻止出来ませんでした。私も主人も、長男を応援していましたが、学校側も市も府から言われた事だからと何とも困がゆい返事ばかりでした。これまでの事は仕方ないとしても、我が母校だけは是非とも守りたい思ひです。今、体調を壊し動くことが出来ませんが何卒頑張つて阻止して下さい。

【市高22回】統廃合、絶対に反対です。自分の卒業した高校が無くなるなんて：：：。現在、娘も高3で清友に通つています。親子で同じ高校に行けて喜んでいたので：：。「清友」の名前も無くなつてほしくないです。【府高1回】東京に嫁ぎ、高安の清友高校校舎なくなつていふ事にも寂しく思つております。1年に一度、実家に帰省する度に学校前を車で走り、懐かしい思ひ出話を主人にするのが常でした。それが今度は「清友」の名がなくなるの事。ショックです！寂しい限りです。校舎存続が無理なら、せめて歴史ある名だけでも残して頂きたいと願うばかりです。

【府高3回】清友高校が統廃合される事になるかもしれないというの、このお知らせを頂くまで全く知りませんでした。思い出のたくさんある母校が、無くなってしまふのは悲しいです。少子化で府立高校の学区も変更され、既に統廃合等により無くなってしまった高校も何校かありますが、現在の様な状態では仕方のないことと思っております。しかしながら、自分の母校がと思うとさみしいです。少しでも力になればと思います、署名を集めました。よろしくお願いします。

【府高5回】統合の撤廃は不可能だと理解しつつも、目一杯一人一人に説明しながら500人以上の署名を集めました。個人的には、統合の反対と校名の存続には、特に未練はありません。こだわりたい点は唯一、同窓会（占春会）の存続です。新規存続校と旧池島・旧清友の同窓会の三者合体以外に占春会が生き残る道はありません。10年後も20年後も、年1回郵送される占春会報を見れることを強く望みます。一人で500人以上の署名を集めたことを考慮頂き、何卒同窓会の三者合体を実現して頂けないでしょうか。

【府高5回】私にとつては、楽しい事をたくさん得ることが出来た思い出深い学校です。楽しい

友人に巡り合ひ、楽しい先生方と巡り合ひ、楽しい学習を知り：色々人生の中で大変有意義な3年間であったと当時から現在も思っています。その学び舎が無くなってしまふという事は、私にとつては残念であり悔しい気持ちです。是非とも、卒業生全員の団結によつて統合を阻止願いたくよろしくお願い致します。

【府高6回】年に数回、母校清友の柔道部時代の仲間が集まる機会を得るようになりましたが、卒業してもう20年以上たちますが、その時いつも話題になるのが高校時代の話です。ここでは皆、現在の清友高校が在ることについて誇りを感じて生きています。我々の学校を存続する権利を奪うことが、我々同窓生の心の財産を奪つてしまい、我々の誇りと尊厳を蔑ろにすることを、今の府政が理解しているのか、正直疑問に思います。こんな悪政を断ち切る為にも、是非多くの方々が賛同して頂くことを切に願います。

【府高7回】人口が減少している現在、今まで通り続けて行くのは、やはり無理があると思えます。けれど、学校の伝統も守りたい気持ちもあり複雑です。せめて、校名だけは残して、池島清友高校(またはその逆)としてもらいたいです。

【府高9回】最初この話を聞いた時「まさか!」と、耳を疑いました。でも、この署名運動の用紙が送られて来て、本当なんだとがっかりしました。自分が通った学校が無くなるなんて考えてもいませんでした。さみしいです。今は学校に行く事がなくなりましたが、思い出すと楽しい事がたくさんあったなあと思います。どうかこの署名運動がうまく行きます様祈ります。

【府高13回】今後は公立高校の学区も変わり、統合される学校も増えてきていますが、やはり母校がなくなるのはさみしい限りです。高校を卒業後、短大へと進み保育所に勤めていましたが、

その一校の実習生を受けたり保育生をしていた子供達が後に清友高校へ通う姿を見て何とも言えない喜びを感じておりました。後々は我が子も通わせたいと思える程、たくさんさんの思いのつまった母校をなくして欲しくありません。ぜひ卒業生たちの統合反対の声がががり存続される事を心から祈っています。

【府高17回】活動が苦労様です。統合は他の学校でもあったと聞きました。私は吹奏楽部に所属して、ほぼ毎年OBも合わせて定期演奏会に行っていました。練習場所はもちろん学校です。統合されると…? 演奏会はもとより練習も出来ない

いですよね…。私は近年参加できていませんが、同期が毎年参加しているので、どうなるのかな?と思つてしまいました。

【府高19回】平和な社会で、子供が健やかに成長出来る学校を願っています。これからも、頑張つて下さい。応援しています。

【府高26回】母校が無くなる事はさびしい気持ちになります。出来ればこのまま、清友高校として名を残してもらいたいと思います。

【府高27回】青少年犯罪や自殺者があつたをたまたま今、統合どころか今こそ教育の充実が求められているのではないのでしょうか?

「清友高校吹奏楽部第20回記念定期演奏会」

日時 ◇平成20年5月4日(日・祝)
13時30分 開場 14時 開演
会場 ◇八尾プリズムホール 大ホール
指揮 ◇清友高校吹奏楽部 名誉指揮者
細田 隆先生(現 府立長野北高校教諭)
阪口健司さん(現 清友高校吹奏楽部指揮者)
石田泰規さん(OB)
演目 ◇♪アルメニアダンスPart1
♪アルヴァマー序曲 他
入場料 ◇無料
お問い合わせ ◇清友高校 ☎072-941-3456



清友高校として記念の演奏会を、OB・OGに声をかけて盛大に行いたいということで、OB会主体で計画を進めてきました。現在は練習室を借りたり、時には清友高校の音楽室で現役と一緒に練習しています。まだまだ、OB・OGの出演者も募集中です。

当日は、昭和59年より7年間吹奏楽部の顧問をしていただきました細田隆先生をお迎えし、現役・OB心をあわせ、力をあわせ、精一杯の「清友サウンド」をお届けしたいと思っています。皆様お誘い合わせの上、多数のご来場を心よりお待ちしております。

平成18年度

占春会年会費協力者ご芳名簿

(敬称略・順不同)

(平成19年3月31日現在)

【旧 職】

- 小西 康弘
佐古 廣衛
原田 彰
錦織 利治
西村 紀男
安田 圭造
寺井 久良
相 益代(鎮守)
浅野とも子(金沢)
東 國恵(東南光)
伊都子(羽瀬)
内田 肇子
加藤 秋子(角野)
外島佐登代
中井 孝夫
中本 新一
畑 昭子
原田 芳子(尾屋)
樋口 全毅
松丸 純子
松本 三郎
藪 喜好
【高女1回】
木場 房子(入江谷)
山本 小糸(岩本)
松岡 和子(中野)
小林 慶子(西沢)
原田 房枝
中野 郁子(兔太)
堤 元栄(森田)
高浦 節子(森本)
大西恵美子(横田)
【2回】
稲部 恭子(稲部)
吉野 馨(湊)
河合 聿子(村田)
北澤圭永子(紀本)
山口 尚子(山口)
【高女4回】
山本美智子(天野)
柳生 和子(上田)

- 大池登茂子(大池)
山上 敏子(西村)
松下 邦子(西田)
山崎美貴子(山崎)
【高女5回】
岩田 容子
山岸 礼子(大池)
松城 順子(福井)
【学高3回】
小代 郁子(上村)
松川 栄子(茶弘)
綾井加代子(増倉)
前田 嘉子(吉田)
【学高4回】
片上 末野(大谷)
横山 豊子(増井)
大西 経子(高萩)
【学高5回】
山本由美子(畠中)
長沢由美子
【中学3回】
石原 捷恵(舟橋)
【学高7回】
慶徳 雅子
川中 淳子(松原)
森田真希子
【中学5回】
辻村喜代子(寺口)
【学高8回】
山口 文子(中島)
【中学6回】
森 和美(山田)
【市高2回】
合田 武子(久保)
竹内美保子(四本)
【市高3回】
相生 武子(布施)
中島 締子(信野)
山崎 治美(山崎)
【市高4回】
西浦貴美子(西浦)
山脇 好永(松田)

- 岸本 洋子(小林)
【市高5回】
上田恵美子(頓宮)
木田 良美(広沢)
松尾 博子(植田)
水田 千鶴(上山)
児玉 章子(長井)
宮崎 精乃(櫻和子)
橋本ケイ子(福留)
小寺 康子(藤田)
阪井 恵美(松井)
岩崎美智子(脇田)
【市高6回】
広瀬阿津子(一色)
金津 悦子(至田)
成田 洋子(岡田)
植木 功子(片岡)
樺谷 治代
衣川 清美
【市高7回】
大向 信子(片岡)
高橋 公子(松田)
白井田喜久子(石本)
辻 禮子(朝礼)
島崎 豊美(田中)
鮫島 妙子(谷川)
山田喜代美(山野)
辻井 嘉子(片山)
仙頭佐知子(高橋)
松本 益美(長谷川)
【市高8回】
増沢 篤子(三谷)
館林 芳子(井上)
武内 淳子(高木)
西本 勝枝(山田)
大島 啓子(奥山)
谷村 朝子(高田)
藪 テル子(中島)
石井 慶子(原納)
森田 京子(森田)
【市高9回】
山上 節子(沢村)

- 原田ゆり子(増田)
洪武 幸子(木下)
【市高10回】
竹内喜代美(安東)
大野 重子(山下)
西尾 滋子(山脇)
道野 初子(青木)
藤川 暁子(岡部)
石田喜代子(山脇)
東川 啓子(大野)
田中佳津美(北浦)
東谷 光子(沢田)
浅野香代子(塚本)
稲澤 キミ
【市高11回】
長 むつみ(岩原)
清田美恵子(山本)
田辺真由美(北西)
岡本 静子(吉岡)
田中富美子(高木)
川本 和子(岡部)
浅黄 純子(小角)
【市高12回】
能 喜栄子(永田)
小田つゆ子(松浦)
中山記美代
藤平ひろ子(平川)
広岡百合子(山下)
石崎 啓子(山根)
武藤 妙子(野原)
【市高13回】
岡崎カヨ子(奥野)
橋田 貴子
吉川志津江(浅田)
斎藤 容子(池田)
久保田真智子(奥野)
浦田喜美子(川畑)
川村 裕子
堀 隆子(小島)
酒井 恵子(福山)
稲川 昭子(嶋田)
吉村 幸子(米原)
【市高14回】
平松 明美(上田)
田中 栄(長崎)
伊東千枝子(柳内)
岡本 香代(石川)
小林 京子(上田)
川村 常子(城野)

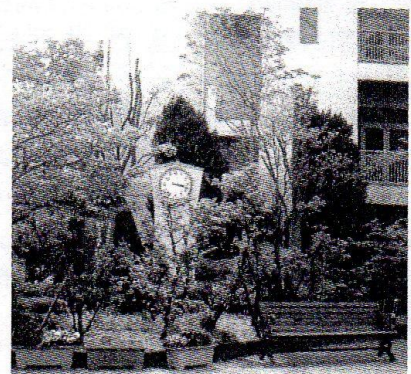
- 【市高15回】
檀上 朝子(中須加)
オヴァホフ秀子(奥田)
田口 清子(田中)
伊藤 純子(升田)
米田 和代
【市高16回】
神田 千景(佐々木)
真木 美子
【市高17回】
秦 真由美(草薙)
【市高18回】
西村 幸子(山本)
藤原 雅世(浪江)
【市高19回】
鈴川ひとみ(高橋)
於久みつる(中谷)
金子 初美(柳山)
浅井 仁子
石井 厚子(糸井)
伊藤 和枝(梅田)
【市高20回】
増田くるみ(竹田)
水本智恵子(赤井)
安達 明美(安達)
大福喜代美(石川)
日留田加代子(西田)
【市高21回】
山崎喜代美(糞谷)
【市高22回】
向山 暁美(畑)
中川そのみ
【府高1回】
坂東 千晶(平井)
玉浦 真美(長谷川)
下平 真代(森田)
【府高2回】
田中 正美(北川)
林 和代(八川)
上東 寿美(永本)
松山 祐巳(江崎)
金子 真弓(植野)
【府高3回】

- 乾 佐智子
藤田 好司
山崎 好仁
【府高4回】
菅 里真(勸修河原)
川原 久和
【府高5回】
岡田 雄伸
小林 啓子(鈴木)
吉國 達也
向 美樹(田島)
西川 裕子(土屋)
谷村 淳司
森田 三直
吉國 博美(江口)
島田 幸治
稲田 晴代
元山 幸枝
佐古 良樹
浦川 智恵
【府高6回】
乾 浩
南出 泰子
佐古 美樹(北山)
【府高7回】
丸山裕美子
澤田 宝史
藤田 尚司
【府高8回】
浜岸 寿恵
【府高9回】
橋本 友美
久富 明子(杉原)
【府高15回】
宇賀 恵子
【府高17回】
辻 賢太郎
【府高18回】
青砥 純司
【府高19回】
村上千香子
【府高26回】
近藤 圭吾

■お詫び■

昨年度(H18年度)の当ご芳名簿で、市高18回の西村(山本)幸子様のお名前が、当方の不注意に依り、漏れていました。心からお詫びし、ご報告いたします。(占春会)

編集後記



時代の流れと言ってしまうまでもありますが、今回ほど辛い思いで、時々涙を浮かべながら会報発行の編集会議に足を運んだことは過去にありません。

清友の歴史上、最後の卒業生となる今年の新1年生。3年後の卒業式では、在校生からの祝福もなく清友の歴史と共に巣立つてゆくのです。彼等はこの事を承知の上で入学して来ましたが、立派だと思えます。先輩として心から愛を贈りたいと思えます。どうか皆さん、学校を訪問して彼等を励ましてあげて下さい。

平成22年3月に、八尾市千塚の地で清友は最終章を迎え、来春誕生する「みどり清明」へと生まれ変わりますが、私たち占春会員の心の中には、いつまでも清友高校の魂が生き続けることでしょう。

「清友高校は永遠に不滅です」